

## 保護者向け 放課後等デイサービス評価表(公表)

公表:令和 5年 4月 1日

事業所名:児童発達支援・放課後等デイサービスひかり      保護者数 20名 児童数 22名 回収数 20件 割合 100%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご回答
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	16	4	0	・外遊びができる立地などを考えて子供たちにとって良い環境と思う。 ・スペースが広い為、沢山体を動かしていると思う。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	20	0	0	
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	19	1	0	
適切な 支援の 提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	20	0	0	その都度しっかり確認して作成していただいています。
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	20	0	0	
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	9	11	0	・今の段階では難しいと思う。 ・コロナ禍とこともあり、どうだったかのよくわからないため回答ができません。
保護者 への 説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	19	1	0	
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	19	1	0	
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	18	2	0	
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	14	6	0	コロナ禍で余り活動できなかったため、今後に期待しています。
保護者 への 説明等	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	20	0	0	疑問に思った事柄にも、すみやかに対応していただいています。
	⑫	子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	20	0	0	
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	20	0	0	
	⑭	個人情報に十分注意しているか	20	0	0	
非常時 等の 対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	18	2	0	
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	18	2	0	
満足 度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	17	2	1	先生、お友達と一緒にいれることの楽しさ、活動の楽しさで子供はとても楽しく通っています。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	20	0	0	

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

## 事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表(公表)

公表: 令和 5年 4月 1日

事業所名: 児童発達支援・放課後等デイサービスひかり

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6			指導訓練室スペースは57.72㎡を有し、十分な広さを確保しています。
	②	職員の配置数は適切であるか	1	5		令和5年4月現在、自発管1名他、保育士1名、児童指導員5名を配置しています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	5	1		施設内はバリアフリーの設計になっています。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5	1		個別支援会議を行い、子どもに応じた個別支援計画を作成し、毎月支援の進み具合を確認し、評価させて頂いています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6			保護者の意見を取り入れ、療育及び日頃できない様々な体験などを通して、成長とコミュニケーションを身につけられるよう工夫しています。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6			ホームページ及び、事業所内掲示にて公開しています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		1	5	第三者による外部評価は実施していません。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	1		新人研修及び外部講習、研修を定期的に取り入れています。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6			各相談支援事業者と連携を取り、子どもに応じた個別支援計画を作成し、6ヶ月おきに支援の進み具合を確認し、中間評価させて頂いています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6			アセスメントツールを活用し、日頃から、連絡帳、送迎時にて子どもの状況などをお伝えするように努力し保護者と職員の連携を行っています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6			職員一同で、日頃できない様々な活動プログラムの立案を行っています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6			日頃できない様々な体験、運動、書道、クッキングなどを体験を通じ、成長とコミュニケーションを身につけられるよう工夫しています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6			平日、休日に応じたイベントを企画し、工場見学等体験をしています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6			子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6			支援開始前、職員と情報を共有し支援の内容や役割分担について確認しています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6			毎朝報告会を開き、出来事及び注意事項を確認しています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6			支援記録を作成し、支援の検証、改善に活用しています。
⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6			定期的に個別支援会議を行い、子どもに応じた個別支援計画をたて、支援の進み具合を確認し、短期評価をさせて頂いています。	
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	6			ガイドラインを確認し基本活動を複数組み合わせ支援を行っています。

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6			児童発達支援管理責任者及び管理者が行い、維持記録の作成と共に職員と共有しています。	
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	6			毎週末に学校と情報交換を行い、子どもの状況の情報交換及び行事予定、下校時刻の確認を行っています。	
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	5	1		医療的ケアが必要な子どものお預かりはありません。	
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	1	5		保護者より情報は頂きますが、就学前の利用施設との連携は行っていません。	
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			3	3	該当する事案はありませんが、情報共有と相互理解に努めていきます。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6				定期的に相談支援事業所から助言は受けています。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	2	1		障害のない子どもとは交流はありません。
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	5	1			必要に応じて参加しています。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6				毎日、連絡帳、送迎時にて子どもの状況などを、お伝えするようにし保護者と職員の連携を行っています。
保護者への説明責任等	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			2	4	保護者に対して支援の場を設けていません。今後行うことを検討しています。
	㊀	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6				適切な説明をさせて頂いています。
	㊁	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6				保護者からの子育ての悩み等に対する相談は、随時行っています。
	㊂	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	4	2			父母会は行っていませんが、イベントを通じ父母の参加を呼び掛けている。
	㊃	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6				児童や保護者からの苦情等も含め、児童の様子など毎朝職員が報告会を行い、解決案を考えています。今後も状況に合わせて、対応して行きたいと考えています。
	㊄	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6				お子様の活動は、連絡帳やフェイスブックで伝えています。また「ひかりだより」や連絡帳で行事予定をお伝えするようにしています。
	㊅	個人情報に十分注意しているか	6				職員に徹底した指導を行い、「秘密保持及び個人情報の保護」の法律を厳守しています。
	㊆	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6				児童や保護者との意思の疎通や情報伝達は、直接的又は、連絡帳などを利用し、今後も配慮していきたいと考えています。
	㊇	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	4	1		敬老の日又は、季節のイベントでは、地域の方にご協力をいただき、参加しています。
非常時の対応	㊈	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6				流行している病気又は、感染症、怪我等協力医療機関又は、学校、役場からの情報を基に、行動をマニュアル化し、職員一同周知徹底をさせています。
	㊉	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6				毎年2回5月、12月に職員、児童共に火災、災害を想定した避難訓練を実施し、職員一同に周知徹底させています。
非常時の対応	㊀	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6				「障がい者虐待の防止法」に関わる講習を受講し、職員全員にその重要性と知識を周知させています。
	㊁	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	6				緊急時案としてマニュアルを作成し、このような事態が起これば、児童、保護者共に十分に説明し、個別支援計画書に記載するとしています。
	㊂	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6				保護者から聞き取りを行い、職員全員に周知させ、指示に従い、最善の注意を払っています。
	㊃	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6				事故、怪我等の事例を確認し、共有しています。